



南陽家族 第57号
発行日:平成30年8月20日
発行:東京都杉並区高井戸西1-12-1
社会福祉法人 浴風会
介護老人福祉施設グループ
南陽園:Tel.03-3334-2159 / Fax.03-3334-1745
第二南陽園:Tel.03-3334-2197 / Fax.03-3334-1748
第三南陽園:Tel.03-3334-2193 / Fax.03-3334-2198
編集:浴風会介護施設広報委員会
発行責任者:南陽園園長 百瀬 律子

広報

南陽家族

2018年
夏号



上野動物園に
行ってきました。



慈雨晴天

この8月から介護保険サービスを利用する一部の人の自己負担割合が3割に引き上げられました。その基準は、65歳以上の人のうち「年金収入などが単身世帯の場合は340万円以上、夫婦世帯の場合は463万円以上」とされています。以前2割であった人については5割の引き上げです。ただし高額介護サービス費制度により、自己負担額の上限があるのですべての方が5割増しになるわけでもありません。

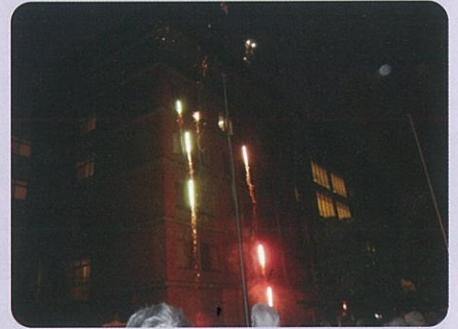
さる5月に財政制度等審議会・財政制度分科会が出した「新たな財政健全化計画等に関する建議」では「制度の持続可能性や給付と負担のバランスを確保する観点から、利用者負担について原則2割とする」引き上げを提唱しています。

今回の負担割合の改定は保険財政を大きく改善するものではないようで、実のところ利用者負担3割を法に明記したことの意味合いが大きいといえます。走りながらつくってきたといわれる介護保険制度は、今では社会のなかに定着しています。一方でそのゴールとするところは未だ見えない気がします。自己負担が増えることでサービスの手控えや中止が起こり、結果として給付と負担の均衡が図られるとすれば保険制度自体が揺らいでしまうのではないかと危惧します。

花火大会

7月19日に第二南陽園、27日に南陽園・第三南陽園・グループホームひまわり合同の花火大会が開催されました。お天気にも恵まれ、ご利用者の皆様、ご家族、地域の子どもたちなど沢山の方々に参加して頂きました。打ち上げ花火では「すごい!」「綺麗ね!」と歓声が上がりました。ナイヤガラ花火では、滝の中央でロープが切れてしまうアクシデントがありましたが、職員がロープを高く持ち上げ、皆様からは、「頑張って!!」と大きな声援があり、最後まで花火大会を楽しんで頂きました。

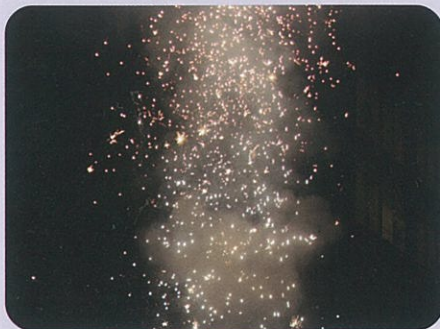
南陽園



第二南陽園



第三南陽園



第8回地域ケアマネジャーとの交流研修会

5月18日金曜日、今年で第8回を迎える恒例の『地域ケアマネジャーとの交流研修会』を開催しました。当日はご多忙のなか、近隣居宅介護支援事業所のケアマネジャーなどにもご参加いただきました。

第一部では、講師として杉並区高齢者在宅介護支援課長の江川雅志様より『杉並区の高齢者見守り事業』についてご講演いただき、続けて天沼に4月に開設した『在宅医療・生活支援センター』の所長の山田恵理子様よりセンターの概要のご講演をいただきました。

第二部では、第三南陽園レストランにて懇親会を開催しました。地域ケアマネジャーに加えて杉並区職員や浴風会の職員も交えて情報交換しつつ、更なる親睦を深めることができました。

短い時間ではありましたが、第一部・第二部ともに有意義なものとなりました。ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。



相談員紹介

7月より南陽園、第三南陽園に新しい相談員が
加わりました。紹介いたします。

南陽園



徳増相談員(5階担当)

7月より、南陽園5階および南陽園在宅サービスセンターの生活相談員を担当する事になりました徳増です。6月までは南陽園2階でケアサブリーダーとして介護業務に従事しておりました。

相談員として新人ではありますが、今までの経験を活かして頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

第三南陽園



中村相談員(4階担当)

こんにちは。中村 敬と申します。
これまで南陽園でケアワーカーとして7年3か月程勤務していました。介護現場での経験を相談員の業務に生かせればと考えています。
今後ともよろしくお願い申し上げます。

富士見ヶ丘写生会

毎年の恒例行事となりました富士見ヶ丘小学校の生徒さんたちの写生会が、6月4日の午後、当法人の構内にて行われました。当日は、お天気にも恵まれ、生徒の皆さんは思い思いの場所で描いていました。絵を池に落としてしまうというハプニングもありましたが、楽しい時間を過ごしてもらえたようです。

生徒さんたちの作品は、8月末まで第三南陽園で展示しております。ぜひご覧ください。また、一所懸命描いた作品ですので、お手はふれないようお願いいたします。



富士見丘小学校3年生からインタビューを受けました

6月21日に「私たちの地域自慢」というテーマで富士見丘小学校3年生12名が第二南陽園へインタビューに来てくれました。

当日は植木園長から浴風会の設立や、設立当時の生活内容をスライドを交えてお話ししました。設立当初の写真を見た生徒さんたちから「どうして豚を飼っていたのか」、「浴風会には何人の人が住んでいるの?」、「本館は何をしているところ?」など植木園長に質問し、一所懸命聞き取りをしていました。昔の写真を見た後は実際に敷地内を生徒さんたちと周りました。敷地内の乙女地藏建立の経緯に、生徒さんたちは熱心に耳を傾け、「浴風会を地域自慢にするよ」と元気に帰られました。

同じ地域の小学生に当法人の歴史や、役割を伝える貴重な機会、私たちもとても嬉しく思います。今後も浴風会のこれまでの歩みや、いいところを皆さんにご紹介できるよう、精進してまいります。



ももの木作品展

5/26(土)、3特養の機能訓練室による合同企画「ももの木作品展」を、南陽園機能訓練室で開催しました。ご利用者の日常生活に意欲や楽しみを持っていただけるような取り組みとして、機能訓練で作成していただいた作品を、ご利用者・ご家族といった会内だけでなく地域も含めた多くの方に展示する機会を設けました。また展示だけでなく、これまで作品作りの機会が少なかったご利用者にも興味を持っていただけるよう作業工程の説明やワークショップとして張り子やエコバッグの手作り体験を行いました。

はじめての体験で、はじめは「難しそうね」とおっしゃっていたご利用者も説明を真剣に聞き、作り始めると笑顔で取り組まれていました。他施設のあるご利用者は「こんなの作ったのよ!」と持ち帰った作品を職員やほかのご利用者に嬉しそうに見せていたそうです。普段とは違う、はじめて見るご利用者の様子に職員も驚いたそうです。

地域の方も「施設のイメージが変わった」「作品って、こんなにすごいものだとは思わなかった」と展示をご覧になり、作品作りには順番待ちの列ができるほどの大変な賑わいでした。

また、地域の介護予防啓発運動として、「頭と体の体操教室」も会場内で開催し、さまざまな年代の方にご参加いただきました。できる、できないではなく、楽しんでいただくことを目的とした教室は終始、参加者の笑い声と笑顔であふれていました。

午後2時間の開催で来場者数は70名、そのうち地域の方は40名でした。ワークサポート杉並の方がふるまって下さるコーヒーを飲みながら思い思いに過ごされる来場者で会場となった南陽園の1Fロビーや機能訓練室は最後まで賑わっていました。準備や当日お手伝いをしていただけるボランティアを地域の方に募り、ご協力を得ることも出来ました。

今後も季節に応じて会場や内容を変えた定期的な開催により「地域と3特養で作りに上げていく作品展」という形で長く継続し、地域交流の場・介護予防の場として活用していきます。



お知らせ

ボランティア募集!

傾聴や縫い物、クラブ活動、レクリエーションなどをしてくださるボランティアの方を探しています。

* お問い合わせは:各施設のボランティア担当まで

職員募集!

あなたのお力をお待ちしております

現在、契約職員を随時募集しております。より良い施設づくりのために皆様のお力をお貸しください!お待ちしております。

◎介護福祉士の方:時給 1,400円

◎介護職員基礎研修・実務者研修の方:
時給 1,300円

◎ヘルパー 2級・初任者研修の方:時給 1,200円

◎資格のない方:時給 1,100円

* お問い合わせは:各施設の採用担当まで

ご意見をお寄せください!

内容に関するご意見ご感想をお寄せ下さい。今後、日常生活の様子やご利用者のお声などを引き続き紹介していきます。皆様のお声をお待ちしています。

* 編集担当:佐野(南陽園)、松村(第二南陽園)、
樽松(第三南陽園)

〈各施設の連絡先〉

南陽園

TEL:03-3334-2159 / FAX:03-3334-1745

第二南陽園

TEL:03-3334-2197 / FAX:03-3334-1748

第三南陽園

TEL:03-3334-2193 / FAX:03-3334-2198

ホームページ:<http://www.yokufuukai.or.jp>

食事の楽しみ

食事の楽しみとして、行っている
選択食について紹介します

三特養では、毎月1~2回昼食時に選択食を行っています。これは、事前に3つのメニュー(主菜)の中からご利用者に1つ選んでいただき、提供しています。選択食のメニューは、世界各国の料理から各地の郷土料理

や名物料理が中心です。その一例をご紹介します。今回は大阪の郷土料理と名物料理です。



6月26日 第二南陽園 選択食のメニュー



たこ焼き・お好み焼き



紅生姜天



魚すき

編集後記

- 今年の夏は驚異的な暑さ、と言われ猛暑日が続きました。この暑さの中でもご利用者の皆様は元気に過ごしていただいています。(く)
- 花火大会にはご利用者だけでなく、多くのご家族にも参加していただきました。暑い中ありがとうございました。楽しんでいただけて、幸いです。(ま)
- 今年は梅雨明けが早く暑い日が続いていますが、ご利用者は外気に触れると笑顔を見せて下さいます。昨年同様天候に恵まれ、花火大会を開催することができ、目の前に広がる花火を楽しんでいただくことができました。(さ)